

しょうがいしゃかつやくすいしんけいかくじっしじょうきょう
障害者活躍推進計画実施状況

きかんめい 機関名	ひらかたしやくしよ 枚方市役所
にんめいけんじゃ 任命権者	ひらかたしちょう 枚方市長
ひょうかねんど 評価年度	れいわ ねんど 令和6年度
しょうがいしゃこようりつ すい 障害者雇用率の推移	しちょうぶきよく かんさいいん しぎかいじむきよく せんきょかんりいんかい のうぎょういんかいふく 市長部局(監査委員、市議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会含む) 3.43% し ぜんたい しちょうぶきよく びやういん きょういくいんかい しょうげすいどうきよく 市全体(市長部局・病院・教育委員会・上下水道局) 3.00% (れいわ ねん がつ にちじてん 令和6年6月1日時点) ※さんこう し ぜんたい れいわ ねんど れいわ ねんど ※参考(市全体):令和4年度3.01%、令和5年度2.87%
しょうがい 障害のある職員の ていちゃくりつ 定着率	(1) さいよう ねんご ていちゃくりつ 100% ※へいせい ねんど れいわ ねんど しょうがいしやわく さいようしや ていちゃく か こ ねんかん ※平成27年度～令和6年度の障害者枠での採用者の定着(過去10年間) (2) へいきんきんぞくねんすう ねん がつ 平均勤続年数 11年1月 ※へいせい ねん しょうがいしやわく さいようしや れいわ ねん がつ にちざいしよくしや ※平成6年からの障害者枠での採用者で、令和6年6月1日在職者
しょうがいしやわくさいよう じつせき 障害者枠採用の実績 (せい き ひせい き (正規・非正規)	① せいしよくいん 正職員 しんたいしょうがいしや たいしやう へいせい ねんど れいわ ねんど にん 身体障害者を対象に、平成6年度から令和6年度までに39人 ② ひじょうきんしよくいん にんきつきしよくいん かいけいねんどにんようしよくいん 非常勤職員(任期付職員・会計年度任用職員) 「チャレンジ雇用」の取り組みで、へいせい ねんど れいわ ねんど までのこよう 状況は、知的障害者4人、精神障害者19人。 なお、れいわ ねんど にん せいしんしょうがいしや にん 令和6年度は2人(精神障害者2人)。 ※じょうき にん しゅうろうちゆう にん じ こつごう たいしよく もの にん ※上記23人のうち就労中1人、自己都合により退職した者10人、チャレン ジ雇用期間を終了した者が12人となっており、うち7人が一般企業へ就職 ③しよくばじっしやう 職場実習 ちやうきん ねんかん れいわ ねんど れいわ ねんど じょうきやう ちてきしょうがいしや 直近3年間である令和4年度から令和6年度までの状況は、知的障害者3 1人、精神障害者16人、発達障害のある方など7人の受け入れ。

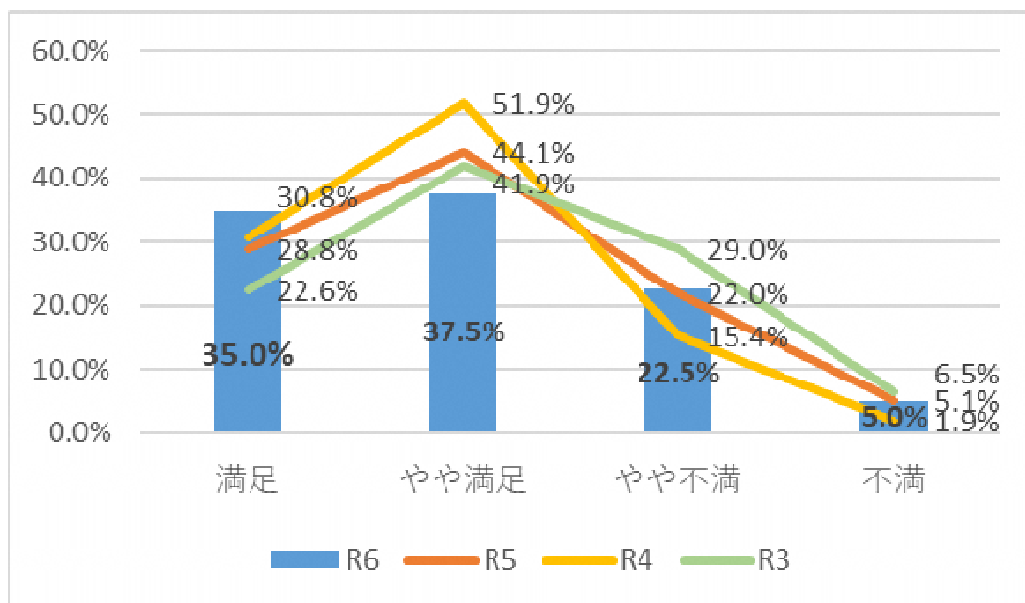
そうだんたいせい せいび 相談体制の整備	ぜんちようてき じようきよう かん しょうぎようせいかつそうだんいんのおの いけん しょうがい しょういん 全庁的な状況に関しての職業生活相談員各々の意見や、障害のある職員から ようぼう きようゆうか いけんこうかんかい ていきてき じっし の要望を共有化するための意見交換会を定期的を実施。
しょうがい たい りかい 障害に対する理解の 促進（障害に対する 理解の促進のための 研修）	しんにゆうしょういん たいしやう しょうがいしゃさべつ かいしやうほう かん ちしきしやうとく たんとうぶしょ 新入職員を対象に、障害者差別解消法に関する知識習得のため、担当部署の しょういん せつめい う き かい もう くるま しかくしょうがい かた 職員より説明を受ける機会を設けたほか、車いすや視覚障害のある方への ゆうどう あんないほうほう たいけん けんしやう じっし しやわけんしやう こうぼ 誘導や案内方法について体験する研修を実施。また、手話研修を公募により、 こうぎ ちょうかくしょうがい りかい およ しやわえんしやう じっし ぜん かい 講義「聴覚障害への理解」及び「手話演習」を実施した（全4回）。
しょういん けっか 職員アンケート結果	しょうさい じ しりやう しょういん けっか とうり 詳細は次ページの[資料:職員アンケートの結果]の通り がいよう [概要] めん しょうばかんきやう しょうがいとくせい はいりよ こうもく まんぞく およ 「ハード面での職場環境」「障害特性にあった配慮」の項目の「満足」及び まんぞく わりあい れい わ ねんど いこう さいこうち こんご まんぞくどう 「やや満足」の割合が令和3年度以降で最高値となった。今後も満足度向上 お しょうばかんきやう に向けて、アンケートで挙げられた意見を参考に、働きやすい職場環境の せいび む と すす しょういんけんしやう じっし しょうがいしゃきやう 整備に向けた取り組みを進めるとともに、職員研修を実施し、障害者雇用の りかい しょういん じんけん いしき じやうせい はか 理解促進、人権意識の醸成を図っていく。 れい わ ねんど どうじしや あ おも いけん [令和6年度 当事者から挙げた主な意見] じしん しょうがい ひきつ おこな ・自身の障害について、きちんと引継ぎを行ってほしい。 しょうば しょうがい たい りかい かん ・職場での障害に対する理解がされていないと感じる。
とく じっし 取り組み実施による 達成目標	しょうばまんぞくど もくひやう ぜんねんどひざう みたつ (1) 職場満足度（目標：前年度比増） <未達> しょうがい しょういん たいしやう しょうばまんぞくど しひやう 障害のある職員を対象としたアンケートにおいて、職場満足度の指標となる、 はたら しょうば おも と たい まんぞく まんぞく 「働きやすい職場だと思いませんか」の問いに対して、「満足・やや満足」と かいとう わりあい れい わ ねんど 72.9% かい わ ねんど 72.5% 回答した割合が、令和5年度は 72.9%だったが、令和6年度は 72.5%と さくねんど したまわ けっか こんご めん めん 昨年度をわずかながら下回る結果となった。今後、ソフト面、ハード面におい はたら しょうば かんきやうせい び む とく ちやうないぜんたい すす まんぞくど て、働きやすい職場環境整備に向けた取り組みを庁内全体で進め、満足度 こうじやう しょうがいしゃ りかい かん けんしやう ひ つづ じっし の向上をめざす。また、障害者理解に関する研修などを引き続き実施すると しょうがい しょういん じやうきやう じんじいどうとう さい しょうぞくちやうかん ともに、障害のある職員の状況について、人事異動等の際に所属長間で てきせつ ひ つ しょうぞくちやう しやう ち おこな 適切に引き継がれるよう、所属長への周知を行う。

	(2)雇用率(目標:3.00%) <達成> 令和6年6月1日時点で 3.00%であり、目標は達成している状況であることから、更なる障害者雇用の推進に向けて、第2期計画においては、計画期間中に 3.4%を達成することを目標とする。 (3)障害者枠採用試験における受験倍率の増加(目標:前年度比増) <未達> 過去5年平均では 6.9倍。令和6年度の障害者枠採用試験は、受験倍率2.7倍(令和5年度の受験倍率は 9.0倍) (4)チャレンジ雇用制度(目標:毎年度2人以上の新規採用)、一般企業等への就職実現(目標:75%以上) <未達> チャレンジ雇用制度の実施:2人であり達成 一般企業等への就職実現(累積):58%であり未達 (5)採用1年後の定着率(目標:正職員・非常勤職員100%) <未達> 正職員:100% 非常勤職員:50% (令和6年度は6月採用のため、令和5年度採用者の定着率)
--	---

[資料]職員アンケートの結果

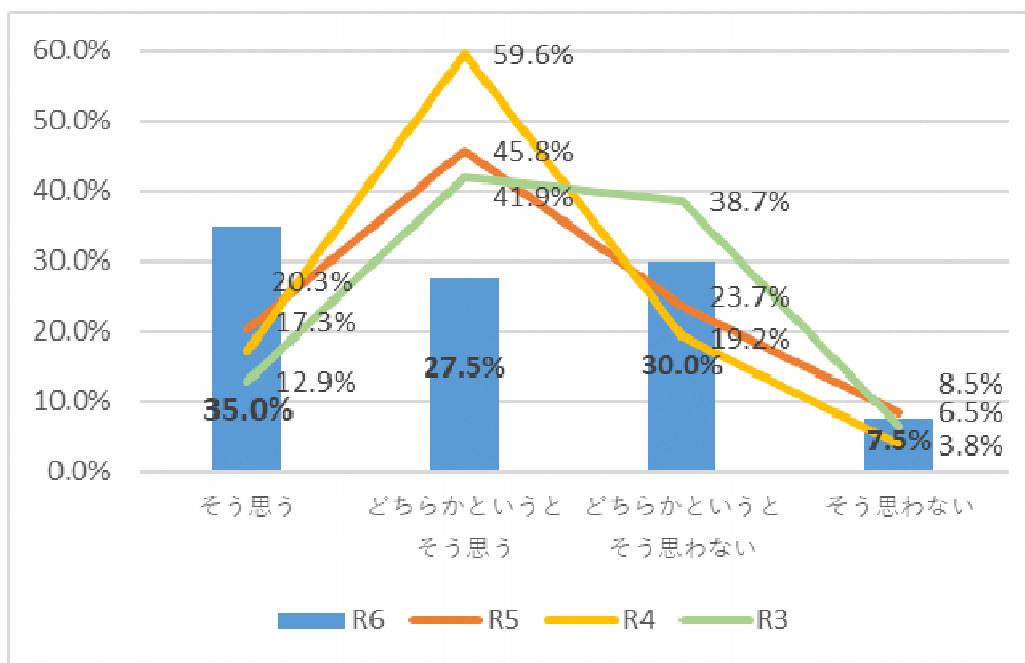
令和6年度に実施した職員アンケートの結果は以下の通り。

問1.あなたは、枚方市役所は働きやすい職場だと思いますか。



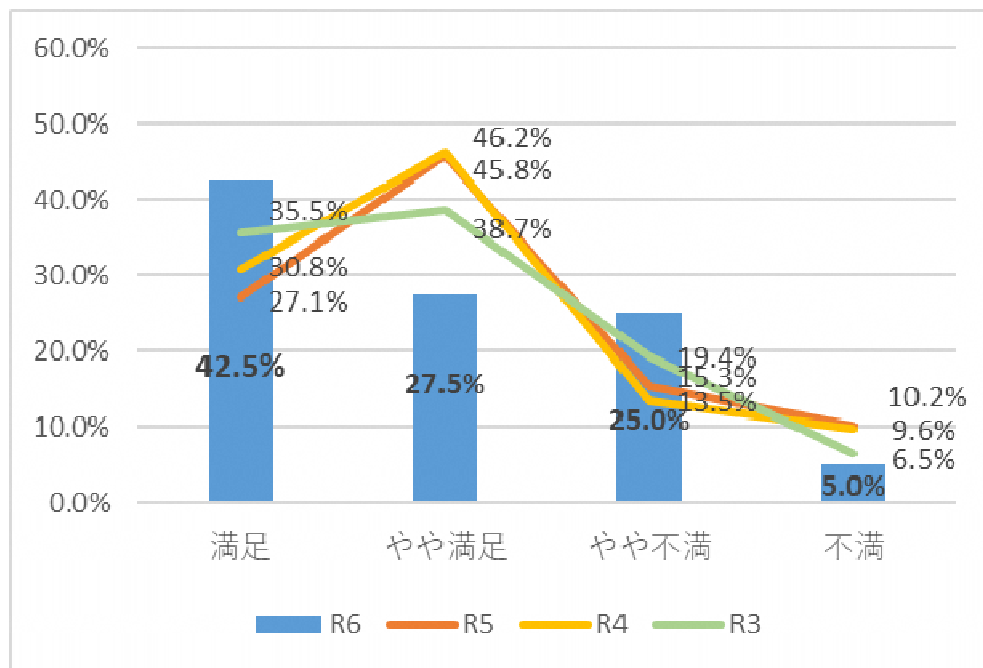
【割合】(令和6年度) 満足:35.0%、やや満足:37.5%、やや不満:22.5%、不満:5.0%

問2. 枚方市役所は、障害者雇用に対して組織での理解が進んでいると思いますか。



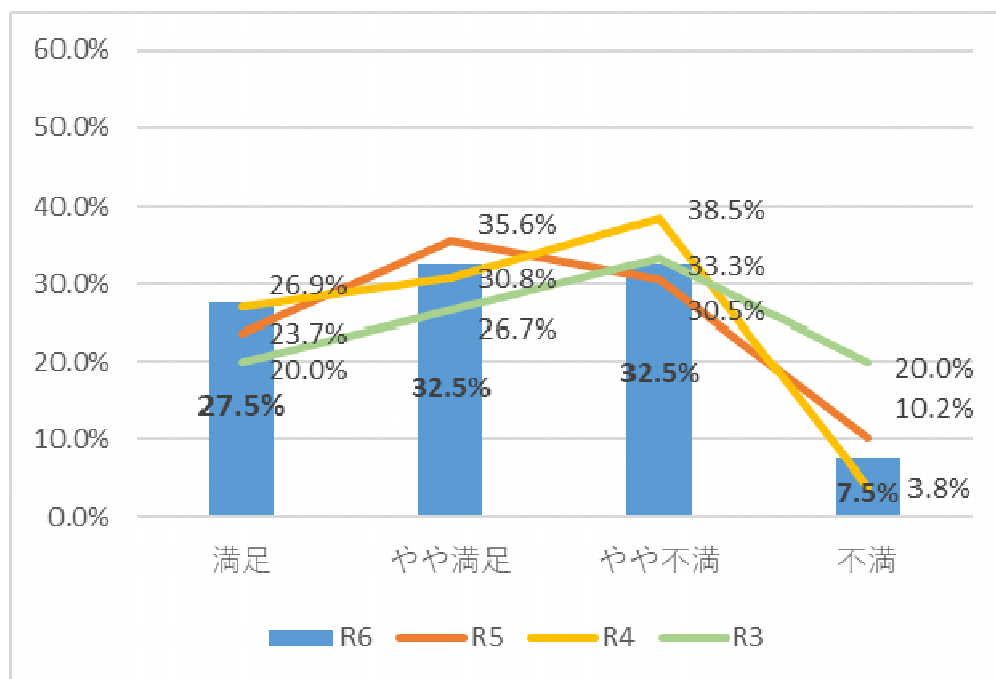
【割合】(令和6年度) そう思う:35.0%、どちらかというと思う:27.5%、どちらかというと思わない:30.0%、そう思わない:7.5%

とい ひらかたしやくしょ めん しょくばかんきょう おも
問3. 枚方市役所における、ソフト面での職場環境についてどう思いますか。



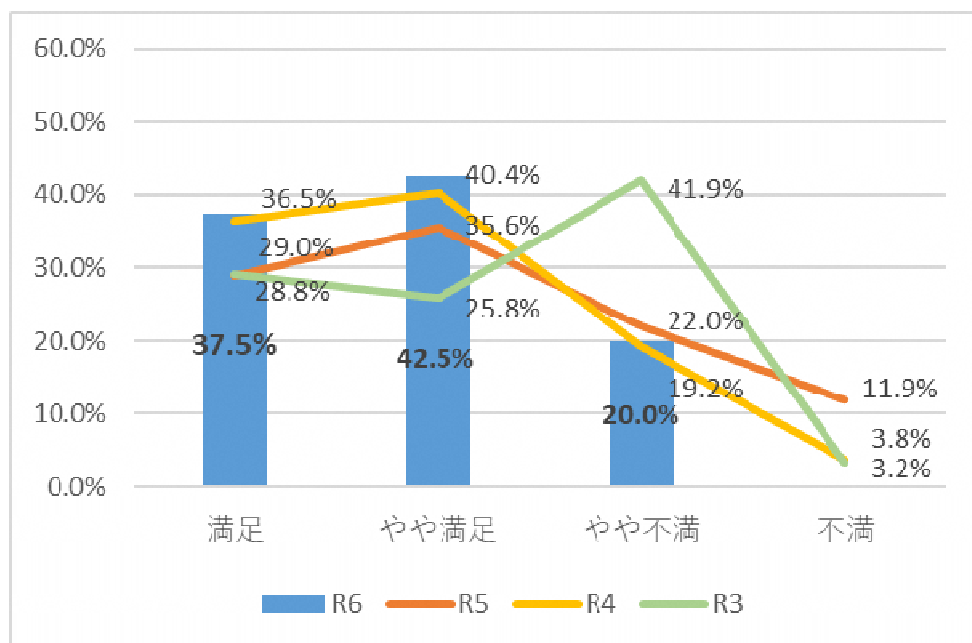
【割合】(令和6年度) 満足:42.5%、やや満足:27.5%、やや不満:25.0%、不満:5.0%

とい ひらかたしやくしょ めん しょくばかんきょう おも
問4. 枚方市役所における、ハード面での職場環境についてどう思いますか。



【割合】(令和6年度) 満足:27.5%、やや満足:32.5%、やや不満:32.5%、不満:7.5%

とい はいぞくしょくば ぎょうむ おこな うえ しょうがいとくせい あ はいりよ
 問5. 配属職場における業務を行う上での障害特性に合った配慮について。



【割合】(令和6年度) 満足:37.5%、やや満足:42.5%、やや不満:20.0%、不満:0%